

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 9月 4日 更新

事務事業名		道路維持事業			<input type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」の構築 <input type="checkbox"/> 産業の共生による市経済の持続的発展	
総合計画体系	政策	5	都市基盤の健全		所属部	都市建設部
	施策	21	計画的な道路の整備		所属課	建設課
	業務分野	65	道路環境の整備		所属班	維持管理班
予算科目		会計 一般	款 8	項 2	目 2	事業連番 10108
				法令根拠	道路法第42条	
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)	

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む)	道路パトロールや地域からの要望等で確認した道路補修箇所について、路線作業員による修繕及び外注による維持補修工事を実施している。また、市道沿いの草木剪定など定期的な維持管理業務の発注や委託による街路樹管理、調整池管理を行っている。
【業務の流れ】	道路パトロールや地域からの要望等で確認した道路補修箇所は、工法等検討し職員で対応できる箇所は直営により速やかに補修するが、直営で対応できない場合は、測量、設計、工事による入札・発注を行う。その後、工事完了の確認検査、工事費の支払いを行う。
【主な予算費目】	給料、職員手当、需用費、役員費、委託料、使用料及び賃借料、工事請負費、原材料費、備品購入費、公課費

(1)事務事業の振り返り・計画

①6年度事務事業の成果・実績

道路等の修繕、維持工事や街路樹、調整池の管理委託及び路線作業員3名の雇用、シルバー人材センターへ委託することで道路の維持管理に努め、幹線道路及び生活道路の安全な通行を確保した。

②7年度計画(次年度に計画している主要内容)

道路維持管理業務(道路、里道、水路維持工事及び街路樹、調整池管理委託、路線作業業務委託、補修用材料の購入、備品購入)

③予算の主な増減の理由

路線作業業務委託の発注を一部見直した事に伴う委託料の増

成果指標	(単位)	データ取得方法
ア 苦情対応件数	件	

(2)成果指標・総事業費の推移		単位	4年度	5年度	6年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
成果指標	ア	件	212	198	350	163	350	350	350	350
事業費	財源内訳	国庫支出金								
		都道府県支出金								
		地方債								
		その他	千円	13,689	10,814	11,064	58	11,031	11,031	11,031
		繰入金	千円							
		一般財源	千円	35,101	38,958	41,599	50,419	45,002	46,545	48,182
(A) 事業費計		千円	48,790	49,772	52,663	50,477	56,033	57,576	59,213	60,781

(3)評価の総括(成果向上の余地・事業費削減の余地)

<成果向上の余地>
限られた予算の範囲内で要望、通報による緊急工事などの対応を行っているため、これ以上の成果向上の余地は図れない。

<事業費の削減余地>
人口や交通量の増加及び道路施設の老朽化により、道路維持に要する経費は増加することから削減の余地はない。

(4)今後の事業の方向性

廃止 縮小 事業のやり方改善 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)